

工法名	フラットソーイング工法	コアドリリング工法	静的破碎工法 (バースター工法)	ワイヤーソーイング工法	ウォールソーイング工法	ウォータージェット工法
解体原理	ダイヤモンドブレードによる切断	ダイヤモンドコアビットによる穿孔	膨張圧による破碎・割裂	ダイヤモンドワイヤーによる切断	ダイヤモンドブレードによる切断	超高圧水による研り・剥離
使用機械	フラットソー	コアドリル	バースター	ワイヤーソー	ウォールソー	超高圧水発生装置 ハンドガンなど
駆動装置	エンジン式	電動式・油圧式	油圧式	電動式・油圧式	電動式・油圧式	エンジン式
電源	-	単相100V・200V	単相100V・三相200V	三相200V・三相400V	三相200V・三相400V	-
主な適用箇所	道路舗装・橋梁上部工・土間などの切断	あらゆるコンクリート構造物の穿孔	基礎・擁壁などの破碎・割裂 (主に無筋コンクリート)	あらゆるコンクリート構造物の切断	コンクリートの壁・床・階段などの切断	修繕工事のハツリ・表面処理
事前作業	なし	機械固定用のアンカー打設	シリンダー挿入孔(φ150)の穿孔	ワイヤー通し孔の穿孔 機械固定用のアンカー打設 施工水の飛散・流出防止	機械固定用のアンカー打設 施工水の飛散・流出防止	施工水の飛散・流出防止
メリット	<ul style="list-style-type: none"> 低振動 粉塵が飛散しない 事前作業がなく、切断速度も速い 機械が切断と同時に排水を回収 	<ul style="list-style-type: none"> 低騒音 低振動 適用範囲が広い 人力で運搬可能 	<ul style="list-style-type: none"> 騒音・振動がほとんどない 工期短縮 費用を抑えられる 	<ul style="list-style-type: none"> 低騒音 低振動 適用範囲が広い 	<ul style="list-style-type: none"> 低振動 高精度の切断 	<ul style="list-style-type: none"> 低振動 脆弱な部分のみ切除 残存部を損傷しにくい
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> 排水の処理が必要 屋内では十分な換気が必要 	排水の処理が必要	割裂位置を正確に制御できない	<ul style="list-style-type: none"> 排水の処理が必要 切断面に若干の歪み 	排水の処理が必要	<ul style="list-style-type: none"> 大量の排水の処理が必要 騒音が大きい
騒音(dB)	70~80 (15m) 63~73 (30m)	小さい	小さい	55~65 (15m) 50~60 (30m)	65~75 (15m) 58~68 (30m)	超高圧発生装置 75~85 (5m) 研りヶ所 90~105 (5m)
振動(dB)	40~50 (15m) 35~45 (30m)	小さい	小さい	小さい	小さい	小さい
安全対策	作業帯の明示	-	-	ワイヤー破断に備える防護養生	-	専用の保護具を着用 防音設備 高圧水・ハツリ殻の防護養生

※標準的な作業内容・施工条件について記載しています。全ての作業について上表の限りではありません。